

Jトピック



ボランティア活動【大阪市の公立学校 資源ごみ収集】



ボランティア活動の一環として、平成21年4月～平成22年3月迄、大阪市全域の公立小学校、中学校、及び特別支援学校へ 資源ゴミ（缶・ビン・ペットボトル等）を、「セイキ(株)様」と「(有)新垣商店様」と、協力し、回収しております。

回収した資源ごみは、それぞれアルミ缶、スチール缶、PET ボトル、ビンに選別し、リサイクルを実施しています。アルミ缶はアルミ原料、スチール缶は製鋼原料、ビンは再生され、ガラスPET ボトルは繊維原料、紙カップ、ブリックパックは製紙原料その他の廃プラスチック類もマテリアルリサイクルにより製品になっています。環境保全を目的に地域に貢献する為、積極的に取り組んでおります。



環境事業局が回収しなくなり、どの学校も困っていました。開始時は、分別方法などの違いがあり、学校側も戸惑われていましたが、今ではどの学校も「助かりました。」「ありがとうございます。」と声を掛けて頂き、やっていた良かったと実感を持って収集しています。
(内田美恵子)

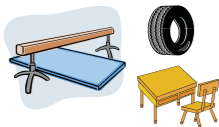
「大阪市の公立学校」の粗大ごみ、産廃ごみ収集

一学校の粗大ごみ収集一（平成22年1月）

(内田美恵子)

区域／生野区・東住吉区・平野区・阿倍野区・東成区（入札受注）

学校側から教育委員会へ申請したゴミを収集しました。



ごみの種類は様々で、体育で使うマットやとび箱、部活動等で出る、柔道用の畳・サンドバック・タイヤ・サッカーゴール等、その他ソファ・長机・オルガン・木琴・教卓等でした。大きな物がたくさん出ており、一度でトラックに乗りきれない場合もありました。

一学校の廃プラスチック類収集一（平成21年8月～平成22年3月迄）

区域／生野区・東住吉区・平野区・阿倍野区・東成区（入札受注）



資源ごみでは回収できない廃棄物を出せて、比べて分別も細かくないので、開始した当初より学校側にも慣れてもらえて、スムーズに回収ができています。ただ、量の多さに驚きました。

編集記



平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。今月の特集で取り上げた「エコポイント」について、平成22年3月31日までに購入した製品が対象ですが、期間が平成22年12月1日まで延長される事になりそうです。しかし、エコポイントの対象となるテレビを、「より省エネ性能の高い製品に限定する」という案が出ております。つまり4月以降は対象ではなくなる場合もございますので、購入時には、販売元へご確認をお願い致します。

まだまだ寒い日が続きます。2月は日数の短い月、決算前で疲れもたまる時期でもございます。くれぐれもご自愛くださいませ。

平成22年2月1日 吉本 聖美



産業廃棄物処理ならジェイポートにお任せください！

J-通信 report 第4号

〒538-0041 大阪市鶴見区今津北3丁目3番13号

有限会社城東衛生
tell (06)6969-5351
fax (06)6963-5338

株式会社ジェイ・ポート
tell (06)6963-5351
fax (06)6963-5338

株式会社ジェイブリッジ
tell (06)6969-6336
fax (06)6963-0027

ご挨拶

お得意様各位におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、一般廃棄物(有)城東衛生、産業廃棄物(株)ジェイ・ポート共に引き立て頂き誠にありがとうございます。療養中の為、なかなか皆様にご挨拶できずご無沙汰ばかりしております事お詫び申し上げます。弊社従業員より、お得意様で私の事をよく聞かれ、ご心配して下さっている方も多くおられると聞き、誠に失礼かと思いますが、書面にてご挨拶と近況報告をさせていただきます。

私、樋下建二は、父 嘉一郎より城東衛生を引き継ぎ、皆様方のご指導を頂きながら約40年頑張ってきましたが、持病の糖尿病が元でここ数年体調を崩し一昨年より人工透析を始め、週3回通院しております。1回4～5時間程かかり、思うように時間が取れず、仕事にも支障をきたす可能性もあり、昨年4月に(有)城東衛生が創業55周年を迎えるのを機に、長男 茂に会社を任せ、治療に専念するようになりました。何分、まだまだ未熟な者ではございますが、若い力でイキイキとした会社に生まれ変わり、皆様方へのサービス向上に努めると申しておりますので、今後とも私同様、それ以上にご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

私も季節が良くなり体調も良くなりましたら、一度皆様のお顔を見てお礼のご挨拶と思っております。

皆様のご多幸とご健康をお祈りしております。

平成22年2月1日

取締役会長 樋下 建二



ガソリン・灯油の平均価格

(平成22年2月1日 集計 ガソリン比較サイト gogo.gs より抜粋)



	レギュラー	ハイオク	軽油	灯油
全国平均	126.3円/ℓ	137.0円/ℓ	105.8円/ℓ	1236.9円/18ℓ
大阪府平均	125.6円/ℓ	136.0円/ℓ	106.1円/ℓ	1256.9円/18ℓ

ガソリン1リッターで、何グラムのCO₂を出すの？



CO₂換算でガソリンが2360g/Lとなります。1㎡の森林が1年間に二酸化炭素を浄化して発生する酸素量が600g・CO₂ですので約4㎡の森林が一年間一生懸命働いた分となります。ですから人間が10分間ドライブをして1ℓのガソリンを消費すれば4㎡の森が一年間働かなくてははいけません。10分で浄化するためには35万㎡もの森林が必要になります。

今の特集 「家計・経費削減！省エネのコツ」



省エネを心掛けてする事により、家計の支出のスリム化、事業経費のコストダウンにもなります。身の回りや行動を振り返ってみると、省エネのポイントが見えてくる事でしょう。

		年間省エネ効果	年間節約効果	年間CO ₂ 削減量
エアコン	冷房は28℃を目安に 暖房は20℃を目安に 使用時間は9時間	電気 30.24 kwh 53.08 kwh	670 円 1,170 円	12.4 kg 21.8 kg
電球	照明器具を省エネ型に 54w白熱球と電球型LED60wに 交換（初期コストが掛かります）	電気 211kwh	4,869 円	34.4 kg
テレビ	見ない時は消す 1日1時間テレビを 見る時間を減らす	電気 31.86 kwh	700 円	117 kg
冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない 半分にした場合	電気 43.84 kwh	960 円	18 kg
お風呂	続けて入る 2時間経過して4.5℃低下した お湯を追い焚きする場合	ガス 38.2 m ³	5,730 円	88.9 kg
トイレ	温水洗浄便座はフタを閉める	電気 34.9 kwh	770 円	14.3 kg
車	加減速の少ない運転 2,000cc普通乗用車で 10,000km走行の場合	ガソリン 29.29 ℓ	4,220 円	68 kg
	アイドリングはできるだけしない 30kmごとに4分間 アイドリングストップ	ガソリン 17.33 ℓ	2,500 円	40.2 kg
コンセント	使わない時はプラグを抜く	電気 149.59 kw	3,300 円	61.6 kg

(省エネルギーセンター「家庭省エネ大辞典」抜粋/省エネみくらベドットコム「省エネ計算機」より計算)

エコポイントとは 859億円発行！

環境に良い製品を購入すれば国からもらえるポイントです。たったエコポイントは他の商品などと交換ができます。この事業は正式には「エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業」というもので、地球温暖化防止、経済の活性化、地上デジタル放送対応のテレビの普及を目的としています。

環境・経済産業・総務の3省は1月18日、昨年末時点でのエコポイントの申請状況を発表しました。昨年7月の受け付け開始から半年間の申請件数は627万件に達し、発行済みのポイントは859億円となった。

累積発行ポイントのうち793億円分が商品券や地域産品などに交換された。

対象商品で最も多いのは商品券やプリペイドカード。鉄道など交通機関の電子マネーも人気で、「スイカ」や「パスモ」は限定数に到達し、1月15日に応募を締め切った。流通系・クレジット系商品券への交換件数も全体の6割にのぼる。

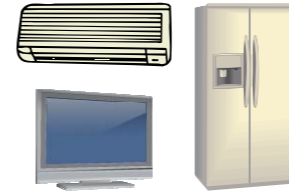
エコポイントを商品交換する方法

平成22年3月購入締切

2009年7月1日からエコポイント登録・商品交換申請がスタートしています。

①エコポイント対象商品を購入

エアコン・テレビ・冷蔵庫



平成21年5月15日～
平成22年3月迄に
購入（またはリサイクル）
した製品が対象です。

②必要書類の用意

レシート
(領収書)



保証書
(コピー)



※リサイクルされた方のみ
家電リサイクル券
排出者(コピー)



③エコポイントの交換商品への申請

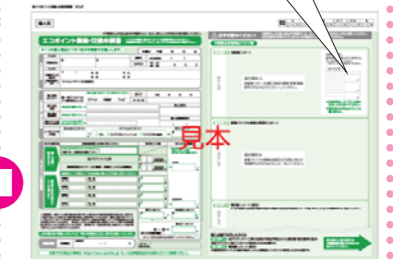
インターネット
で申請



または

書面による申請

「郵便事業株式会社
新東京支店留
グリーン家電エコポイント
申請係」まで郵送
製品1点につき1枚記入



申請期限：平成22年4月30日迄
商品交換：平成24年3月31日迄

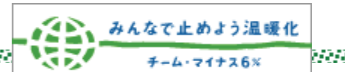
④エコポイント交換商品

- 商品券
- プリペイドカード
- 地域型商品券
- 全国型の地域産品
- 都道府県型の地域産品
- 省エネ・環境配慮製品
- 環境活動を行っている団体への寄附

商品が到着・または窓口受け取り
(お届けは1～2ヶ月後)



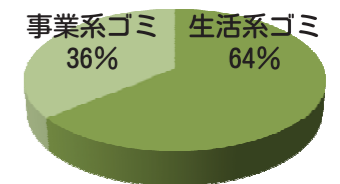
環境トピック



一般ゴミの中で、生活系ゴミと事業系ゴミとでは、どちらが多いのだろうか？

ゴミには、事業所から出る「産業廃棄物（産廃）」と、家庭などそれ以外の場所から出る「一般廃棄物（一廃）」がある。環境省の調査では、2007年度における一廃の排出量は5082万tで、国民1人1日当たり1089gのゴミを出している事になる。このうち、家庭などから排出される生活系ゴミは3269万t。一方、オフィスや飲食店などから出る事業系ゴミは1508万tで、生活系ゴミが約64%を占めている。一廃を焼却せずに埋め立てる最終処分場の残余年数は、2006年度末現在で15.6年分しかなく、ゴミ減量に向けた家庭などでの取り組みが求められる。

ゴミの比率



ペットボトルの回収率



PETボトルリサイクル推進協議会は、08年度のペットボトル回収率が77.9%だったと、昨年11月25日に発表した。2007年度に比べて8.7ポイント増えた。指定ペットボトル販売量は57万1000トンで、ペットボトル全回収量は44万5000トンで飛躍的に伸びている。